



2019

# 9月 園だより

認定こども園 下関短期大学付属第二幼稚園

山口県下関市彦島塩浜町2丁目2-21

☎ 083(266)5821

## 地震発生に備えて



先月末は大変な大雨でしたが、皆様大丈夫でしたか。2日続けて早朝からメール配信をしましたので、市の防災メールと紛らわしくなったことと思います。本園は被害なく、何とか無事に9月を迎えられました。

さて、今月1日は防災の日。3年前の彦島地区防災訓練の際、連合自治会長さんが挨拶で話されたことです。「彦島は、ここ何年と地震もないし、大きな災害がない住みよい所です。ひと昔前までは、災害は忘れた頃にやって来る、と言われ続けていましたが、これからは、災害は必ずやって来ると思って、皆さん危機管理を怠らないようにしておきましょう。」

本園では、5月に不審者侵入対応、6、7月に火災を想定した避難訓練を行いました。そして、今月と来月は、地震を想定した避難訓練を実施します。そこで、本園で作成している地震発生時の対応について、概要をお知らせします。わが子を園に預けている最中に大きな地震が起こったとき、園はどのように子どもを避難誘導し、どこで待機させるのか、保護者はどこへ迎えに行けばよいのか等、ご承知おきください。

### 地震発生時の対応（概要）

|       |  |
|-------|--|
| 地震発生  | 部屋の真ん中に全員を集め、ダンゴムシポーズをとらせる<br>「シェイクアウト」(姿勢を低く、頭を守り、じっとする)<br>地震が治まるまで、その場を動かずじっとさせる<br>トイレ等に閉じ込められている子を、担当の教員が保護する |
| 避難開始  | 担任の指示のもと、3歳以上児は、帽子をかぶり、靴を履いて園庭に避難する<br>3歳未満児は、裸足のまま、避難運搬車または避難用ロープで避難する<br>栄養士及び給食調理員は園児の避難補助に急行する                 |
| 安全確認  | 全員避難完了しているか、けがの有無はどうか確認する<br>担当の教員が集めて来た3歳未満児の靴を履かせる<br>園舎内外の安全が確認されたら、保育を再開する（メール配信）                              |
| 災害発生時 | 外部機関に救助要請<br>保護者に緊急メール配信（PTA役員に協力要請、他の保護者に引渡し要請）<br>園庭で待機（状況によりテント設営）  |
| 引渡し   | 迎えに来た保護者等に、引渡しシートを用いて、園児を引き渡す  |

昨年度までは、地震・津波発生の際の避難場所を向井小学校としていました。しかし、移動距離が長いこと（1.4km）、本園の標高（16m）があれば、津波の際もひとまず大丈夫で、いざというときには裏山への二次避難も可能という消防署の助言もあり、向井小学校へは向かいません。園庭で待機させます。園用の飲料水や非常食の備蓄も揃えました。

この度の訓練では、3歳以上の園児に素早く靴を履かせる訓練も行います。と言ってもなかなかそうはいかないかもしれませんが、訓練を繰り返していきながら、また、日頃の園生活を通して、少しずつ靴を早く履くことができるようにしていきます。おうちでも、頃合いを見計らいながら、立ったまま靴を履く練習をさせていただけたらと思います。

なお、このような非常時の際は、靴下を履かずに、裸足のまま靴を履かせますので、ご了承くださいますようお願いいたします。今回の避難訓練の際も同様です。（園長 寺本 明生）